

教育実習事前事後指導(2022年度入学生)

授業科目	教育実習事前事後指導(2022年度入学生)				実務家教員担当科目	-					
単位	1.	履修	選択	開講年次	3~4	開講時期	三期				
担当教員	塚本 美紀										
授業概要	教育実習に参加する者としての、事前の準備と事後の整理を行う。まず、実際の学校教育と学級運営に積極的に参加するために必要な予備知識と心構えを作る。また、事後には、教育現場で得た実体験から今後役に立つと思われる参考事項について相互に情報交換をし合うことで、自らの教育実習を評価し直し、今後の教育活動でどう活かすかを考える機会としたい。この授業は遠隔授業として実施する」										
授業形態	講義	授業方法	講義に加えて、ディスカッションやプレゼンテーションも行う。								
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教育現場での留意事項を理解することができる。 2. 教育実習の報告を聴くことで、実習の成果を高めるための準備をすることができる。 3. 中学・高等学校の校長・教頭経験者の講話を聴いて、自らの実習に活かすことができる。 4. 中・高の現職教諭の話の聴いたり、実践的な授業を受けたりして、自らの実習に活かすことができる。 5. 模擬授業による疑似体験を通して、授業の進め方を理解し教育実習に向けた備えをすることができる。 6. 教育実習体験を通して現場の体験を分かりやすくまとめて語るすることができる。 										
理想的レベル	標準的レベル1~6の全てを達成した上で、授業で積極的に発言し授業に貢献したり、模擬授業の実施などの際にはリーダーシップを発揮し、全体の学びが深まるよう行動することができる。										
評価方法・評価割合											
評価方法	評価割合(数値)				備考						
試験											
小テスト											
レポート	80%										
発表(口頭、プレゼンテーション)	20%										
レポート外の提出物											
その他											
カリキュラムマップ(該当DP)・ナンバリング											
DP1	-	DP2	-	DP3	-	DP4	○	DP5	○	ナンバリング	EN34117J
学習課題(予習・復習)										1回の学習目安(時間)	
授業で指示されたことについてレポートを作成する。										1	
授業計画											
第1回	テーマ:事前指導①(塚本、西原) 教育実習の目的や意義について学ぶ。										
第2回	テーマ:事前指導②(塚本、西原、外部講師) 中学校の教諭または教諭経験者による現場の英語教育事情についての講話を聞いて、学生同士で意見交換をする。										

第3回	テーマ：事前指導③（塚本、西原、外部講師）（オンデマンド） 高等学校の教諭または教諭経験者による現場の英語教育事情についての講話を聞いて、学生同士で意見交換をする。
第4回	テーマ：事前指導④（塚本、西原） 中学生を対象にした模擬授業を行い、学生同士で批評し合う。教師が講評を加える。
第5回	テーマ：事前指導⑤（塚本、西原） 高校生を対象にした模擬授業を行い、学生同士で批評し合う。教師が講評を加える。
第6回	テーマ：事前指導⑥（塚本、西原、外部講師） 中学校の校長または教頭経験者が教育実習を実施する際の留意点について講話をし、学生と意見交換をする。
第7回	テーマ：事前指導⑦（塚本、西原、外部講師）（オンデマンド） 高等学校の校長または教頭経験者が教育実習を実施する際の留意点について講話をし、学生と意見交換をする。
第8回	テーマ：事前指導⑧（塚本、西原、外部講師）（オンデマンド） 学校における人権教育について、理念、歴史、進め方について、解説する。
第9回	テーマ：事前指導⑨（塚本、西原） 4年生の実習報告を聞いて、学生が相互に意見交換をする。教師が講評を加える。
第10回	テーマ：事後指導①（塚本、西原） 実習報告を行い、実習中の問題点や課題を整理し、相互に意見交換をする。
第11回	テーマ：事後指導②（塚本、西原） 中学校で実施した査定授業を行い、学生同士で批評し合う。教師が講評を加える。
第12回	テーマ：事後指導③（塚本、西原） 高等学校で実施した査定授業を行い、学生同士で批評し合う。教師が講評を加える。
第13回	テーマ：事後指導④（塚本、西原） 3年生代表の中学生を対象とした模擬授業を見て、学生同士で批評し合う。教師が講評を加える。
第14回	テーマ：事後指導⑤（塚本、西原） 3年生代表の高校生を対象とした模擬授業を見て、学生同士で批評し合う。教師が講評を加える。
第15回	テーマ：事後指導⑥（塚本、西原） 事前・事後の指導を通してどう変化し成長したかをふり返り、全体のまとめを行う。
テキスト	必要に応じて資料を配布する。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて指示する。
課題に対するフィ	次の授業の際に提示する。

ードバックの方法	
学生へのメッセージ・コメント	教育情報には絶えず注意を払い、図書館を最大限に利用すること。